

## 人材採用力を高めた ユースエール認定と 看護師が働きやすい職場の実際

### 当院の概要

当院のある秩父地方は埼玉県北西部に位置し、秩父市、皆野町、長湍町、小鹿野町、横瀬町の1市4町から成る。この秩父地域は埼玉県の約4分の1もの広大な面積を有するが、そのほとんどは山岳地帯である。秩父地域の人口は107,261人で、これは埼玉県民の1.5%ほどである。高齢者人口は31,352人で、高齢化率は29.2%と、埼玉県の平均高齢化率22.7%と比べると、県内で最も高齢化率の高い地域であり、典型的な山間過疎地であると言える(2014年1月現在、皆野町地域ケア推進会議資料より)。

このような地域において、医療療養20対1(60床)、通所リハビリテーション(以下、リハビリ)定員(定員60人)、通所介護(定員25人)、認知症対応型共同生活介護(2ユニット18人)、居宅介護支援事業所を運営しており、職員数は非常勤職員を含め135人ほどで運営している。

ユースエール認定を受けるきっかけとなったのは、約5年前に医療マーケティングを学んだことに起因する。特に、人口動態については大きな衝撃を受けた。今後日本では、地方都市から順に人口が減り、我々が生きている間において、前年に比べ人口が増えることは考えにくいということを知った。そこで秩父地域の人口動態を調べたところ、2010年対2025年では、0～



医療法人彩清会 清水病院  
理事長代理 清水大貴

しみずひろき ●1988年3月私立秀明高等学校卒業。1995年清水病院理事就任。1996年4月事務長就任。2001年介護支援専門員資格取得。2010年日本メンタルヘルス協会心理カウンセラー。2014年全日本病院協会病院管理士に認定。2008年より皆野町地域包括支援センター運営委員を委嘱される。2016年秩父地域医療構想委員就任。

14歳はマイナス35.4%、15～64歳はマイナス25.6%、65歳以上はプラス13%という衝撃的な数値であることが分かった。この数値から分かるのは、2025年には中学生以下の子どもが3分の2まで減少し、生産年齢人口は4分の3に減少するということである。

衣食住で考えると、0～64歳の人口がこれほどまでに減少するという事は、特に「衣」「食」は大打撃である。衣料品店や食品スーパーなどは店舗数が減少するであろうし、それに伴い、周辺産業も減少するであろう。反対に、税収(歳入)の減少などの影響により、公共料金や公共交通機関、公的保険などの負担割合は高騰し、企業も撤退または減少し、働く場所も少なくなり、住み難い街になるのではないかと危惧する。現時点でも、山間過疎地で医療資格者を採用するのは困難を極め、さらに2025年には働く世代が4分の3に減少するであろう。そこで、2025年に生き残れる病院は職員採用力のある病院に違いないと結論づけ、まずは「働きやすい職場づくり」に着手した。

### 当法人の採用方針

「働きやすい職場づくり」の具体例を話す前に、当法人の理念について触れる。当法人の理念は、「みんなの笑顔のために」の一言である。しかし、この一言が実は非常に奥深い。「みんな」とは誰を指すのか。そこには3つの視点がある。まず最も大切にしていることは、「職員

とその家族の笑顔のために」である。次に「者とその家族の笑顔のために」が続き、最後「地域の笑顔のために」となる。

なぜ「職員とその家族の笑顔のために」重要としているのか。それは、ここで働くの心とその家族の心が共に満たされていなければよい仕事はできないし、職員も定着しまた、一時的に頑張りが効いたとしても、それがなければモチベーションは下がり、その結果、サービスの質の低下につながるからである。では、心が満たされた状態とはどのような状態なのか。心理学に基づいて話をすると「誰かに感謝され、喜ばれた時自分自身を大切に感じる動物」である。見返りを期待するのではなく、勝手に体が反応する、自分の中から出てくる無償の愛を与えた時、自ら「ありがとう」「あなたのおかげで助かった」と感謝を伝えられた時に、人間本来のうれしさを感じる。これがやりがいである。職場の中で仕事にやりがいを持てるというのは、とても幸せなことだ。

家族がある以上、自分だけがやりがいを持っていても働き続けることはできない。や家族を養っていくためには経済的にも満たしている必要がある。しかし、当法人では賃金を高くしているのかというと、決してそのようではない。地域の相場に対して平均、または若干上を基準としている。数年前までは、賃金を高く釣り上げて採用していたが、こ飛びつく人はお金目当てなので、少しでも条件を出す法人があれば、すぐそちらに転る。このような経験から、お金の焦点を当てる人ではなく、やりがいを感じられる人、働きたい人を採用するために、また当施設の方針や思いを共感できる人を採用するために、方針を切り替えた。そして、理念に共感

### 病院概要

2009年開設  
医療療養病床60床(療養病床入院基本料1)  
通所リハビリテーション、通所介護、居宅介護支援事業所、認知症対応型共同生活介護2ユニット